お茶の京都

お茶の京都

お茶の京都エリア（山城地域）は、京都府南部に位置する１２の市町村で構成されています。この地は水運の利便や茶栽培に適した土壌・気候であることから、約８００年にも渡り、日本のお茶文化を支えてきました。
またエリア内にはユネスコの世界遺産に登録されている「平等院」「宇治上神社」や、国宝や重要文化財を有する社寺が点在しています。
日本遺産に認定された茶生産の景観や歴史、美しい自然、モダンな飲食店が立ち並ぶエリアも。
自然に包まれて、歴史散歩や名店巡り。宇治茶が紡ぐゆったり大人の旅へといざないます。

おすすめコース

1時間

1 木津川の恵みを体感！

ファミリー向けアクティビティコース
木津川や茶畑のアクティビティで山城地域の自然を体感！
木津川カヌーや「石の里」の自然薯、茶畑、大人気の湯の郷などを楽しもう！

1時間

2 茶畑と聖地を縫う サイクツーリングコース

歴史を感じる古刹に立ち寄りながら自然の中の道を巡ろう！
京都市を一望できる展望台や、パート型の建立時で有名なお寺、アウトドア体験施設まで盛りだくさん。

1時間

3 お茶の京都で最高のお茶を！ウォーキング満喫コース

最高のお茶を堪能のひとつぶ！
深呼吸から茶葉の採取開始、試飲、収穫のひと仕、お茶を楽しむ食事など、じっくりゆきながら「お茶の京都」を満喫！

海の京都

海の京都

日本海に面する京都府北部エリアの７市町（福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）で構成している「海の京都」。京都市内の観光とひと味もふた味も違うこのエリアの魅力は、日本三景の「天橋立」や「伊根の舟屋群」などここでしか見ることのできない風景や新鮮な海の幸などのグルメ。
また、古来、大陸からの文化の玄関口として、京の都へ多くの食材や人材を供給してきた「海の京都」は、優れたものづくりの場所でもあり、丹後ちりめんや舞鶴市の赤レンガ倉庫など、今でもあちこちで伝統や歴史を感じることができます。
海の京都でしか味わえないもの、感じられないものに出会いに、ぜひ、海の京都にお越しください。

天橋立の人気展望所のひとつ「天橋立ビューランド」

文殊山山上にあり、天橋立を南側から一望できる展望所です。
ここから「股のぞき」した時の動きは、天橋立が天に舞う龍のように見えることから「飛龍剪」と呼ばれています。山上には、動物園やサイクルカーなどがあり、小さな子供からお年寄りまで楽しめます。

天橋立アクティビティセンター（シーカヤック体験など）

阿蘇海と波静海に隣接されているお洒落なカフェ。天橋立で食べりやシーカヤックなどのアウトドア体験、周辺散策の標準をつくる体験などの館内での手作り体験が出来る施設です。

つるや食堂

元伊勢籠神社の裏参道沿いの茅葺屋根の外観が目印。土壁が剥み、レトロな小物が飾られる店内はどこか懐かしくなるような雰囲気です。昼時に名物・天橋立を編みうつ、こちらで味わえるのは郷愛母の幸を生かした、とっておきの創作弁当ひとつ。

森の京都

森の京都

歴史があり、風情がある街並みや神社仏閣が数多く存在する京都の都。そこから電車で 20 分ほどで着く「森の京都」エリアは、古くから都を支え、森林との深い関わりの中で、人々が豊かに暮らし、文化を育んできた地域です。
まごころが育んだ、豊しと創造の森があなたを待っています。

観光ポイント

保津川下り

丹波亀岡から京都の嵐山まで、約 16 km の渓流を下ります。熟練の船頭が巧を巧に乗り込んで、穏やかな巨岩と豊大な自然にふれる約2時間の旅へ。

かやぶきの里

伝統的技法が込められた、かやぶき屋根の家屋が残る集落。美しい自然に囲まれた日本の原風景を望むことができ、ゆっくりとした時が流れます。

算志鍾乳洞（さんしょう）

昭和2年（1927）に発見された京都府唯一の鍾乳洞で、総延長5.2 km のとて方となっています。洞内は4 つの層分からなり、鍾乳洞が大きく、洞窟が出がりくねる人気スポットです。

綾部バラ園（りょう）

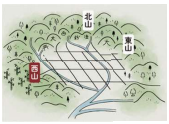
市民のボランティアにより開園したバラ園です。毎年、春と秋に開催されるバラまつりでは、色とりどり1,200 本ものバラが咲きほこります。

福知山城（ふくち）

内部を半宅した明智光秀が築城として開いたのがはじまり。築城当時から残る石垣と石広盛有一の天守が魅力です。

京都西山（きょうとにしやま） 竹の里（たけのさと）・乙訓（おとくに）

竹の里・乙訓



京都盆地を囲む三山の一つ・西山の麓に広がる「竹の里・乙訓」（向日市・長岡京市・大山崎町）は、784 年に長岡京が築かれた歴史深いエリアです。
古くから水陸交通の要所で、「極楽浄土は西にある」という仏教思想の影響から寺社が多く、「長岡天満宮のキリシマツツジ」や「柳谷観音の花手水」など、四季折々の自然美が楽しめます。
京都中心部から電車で約 10 分とアクセスも良く、全長約 1.8km に 8 種の竹垣が並ぶ「竹の径」があり、春には特産の「京たけのこ」が味わえます。
また、ウイスキー蒸溜所やビール工場の見学、歴史の舞台である「天王山」には美術館もあり、日本文化と美意識を五感で味わえるエリアです。

観光ポイント

向日市

竹の径（たけ）

京都市向日市寺戸町立山～勧進女町長岡、JR東海道線内

全国で良質なたけのこの産地として知られている国／南北段の竹林。西東西、かや小西など、8 種類の竹竹が並ぶと表なる全長 1.8km の竹林径です。

長岡京市

柳谷観音楊谷寺（やなぎだにかんのんようこくじ）

京都府長岡京市善峰字柳谷 / 目 2

観音を崇す祈願子として、参堂をはじめ多くの人々に信仰されてきた寺院。近年は、四季折々の花々で彩る花手水の発祥の寺としても人気。

大山崎町

アサヒグループ大山崎山荘美術館

京都府乙訓郡大山崎町銭原 5-3

大正から昭和初期に建てられた本館と、安藤忠雄氏設計の新館からなる美術館。モネの「睡蓮」や、池鯉鳥鄙ゆかり工五品を展示しています